

第4章 市民等の環境意識

1. 環境に関するアンケート結果（市民）

（1）アンケートの概要

① 調査目的

中央市環境基本計画の中間見直しに当たり、市民の環境に対する満足度や環境変化の認識、環境行動、市の環境施策への考え方などを把握し、現状に即した実効性のある計画づくりの基礎資料とするため実施しました。

なお、計画策定に当たり実施した前回調査（以下「平成20年調査」といいます。）との比較の観点から、今回調査では、平成20年調査の際の設問と選択肢の内容を極力維持しました。

② 調査期間

平成25年10月9日（水）～23日（水）

③ 調査対象

住民基本台帳をもとに、18歳以上の市民から無作為に抽出した1,000人

④ 調査方法

郵送配布・郵送回収方式

⑤ 回収結果

配布数：1,000

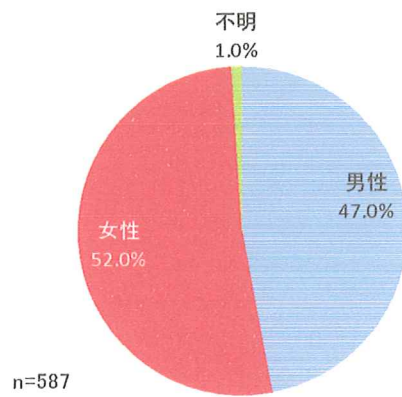
有効回収数：587 回収率：58.7%

⑥ 留意点

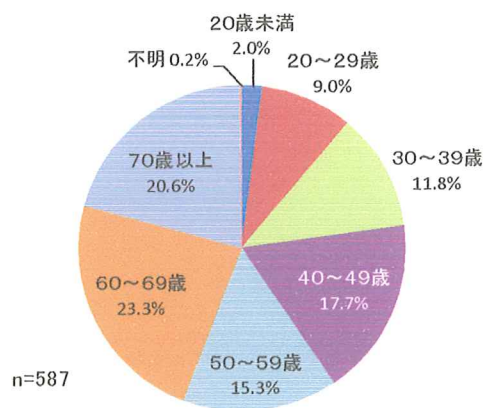
- ・単一回答（Single Answer：SA）と複数選択回答（Multi Answer：MA）の設問があり、複数回答の場合は合計値が100%にならない場合があります。
- ・アンケート結果の数値は小数点第2位を四捨五入しており、単一回答であっても合計が100%にならない場合があります。
- ・グラフ中の「n=〇〇」の数字は、回答者数を表します。

(2) 回答者の属性

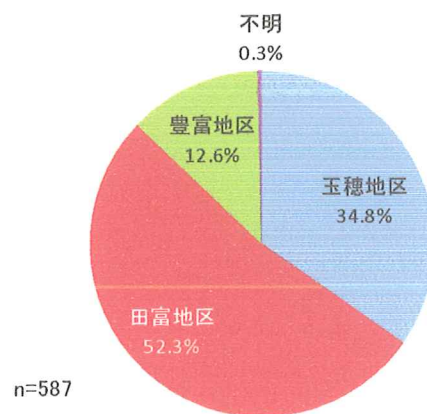
①性別(SA)



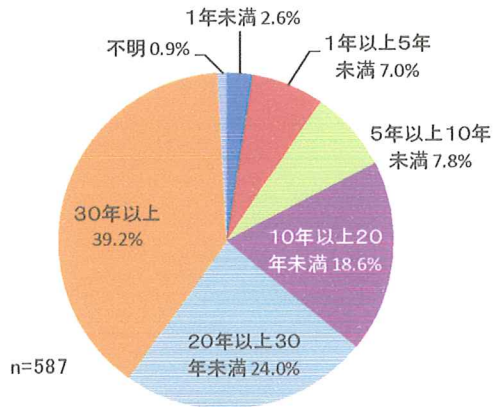
②年齢(SA)



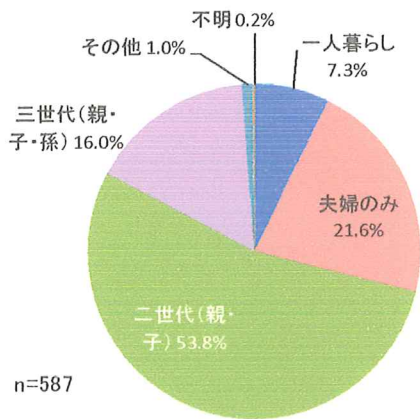
③居住地区(SA)



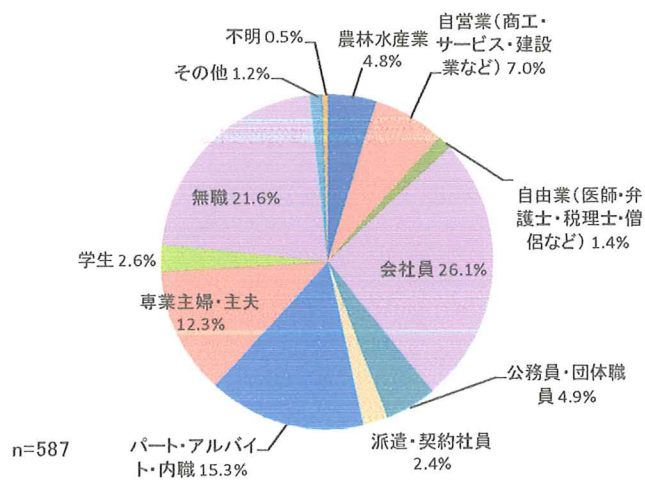
④居住年数(SA)



⑤家族構成(SA)

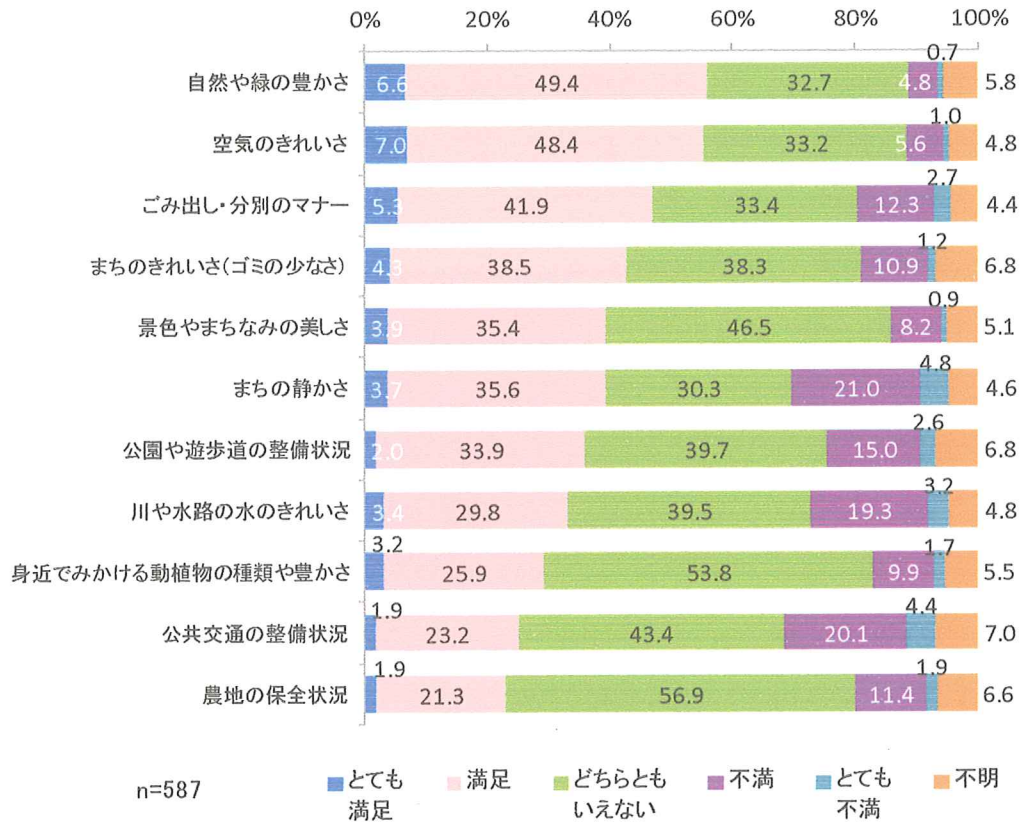


⑥職業(SA)



(3) 調査結果

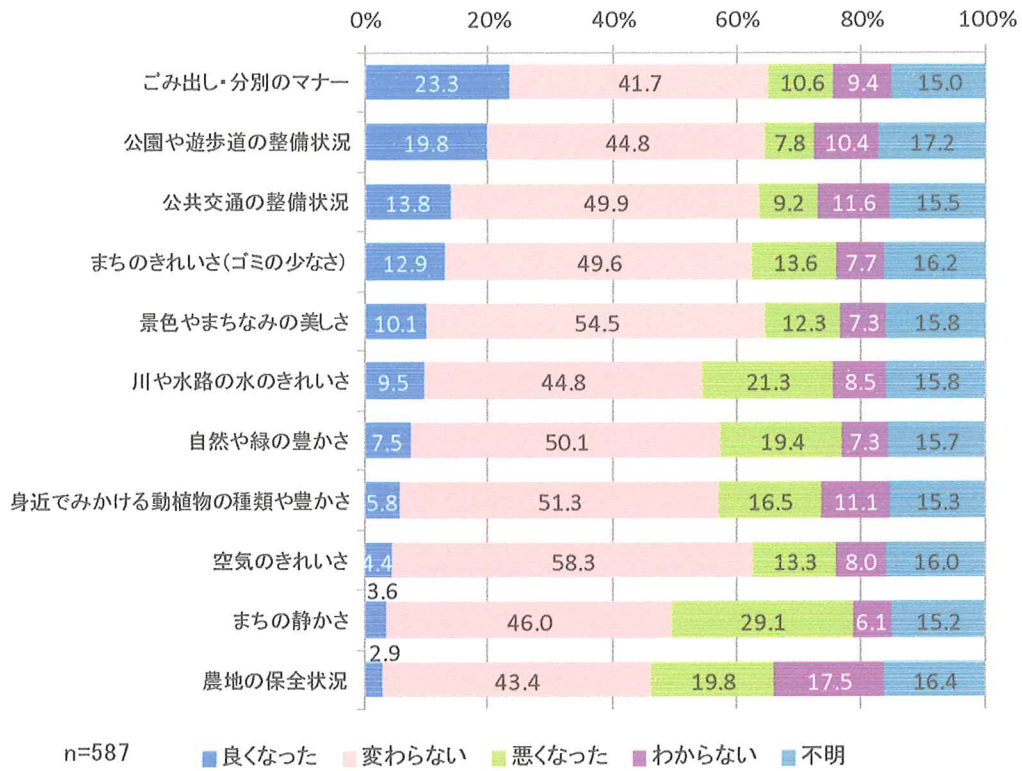
① 周辺環境に関する満足度（単一回答）



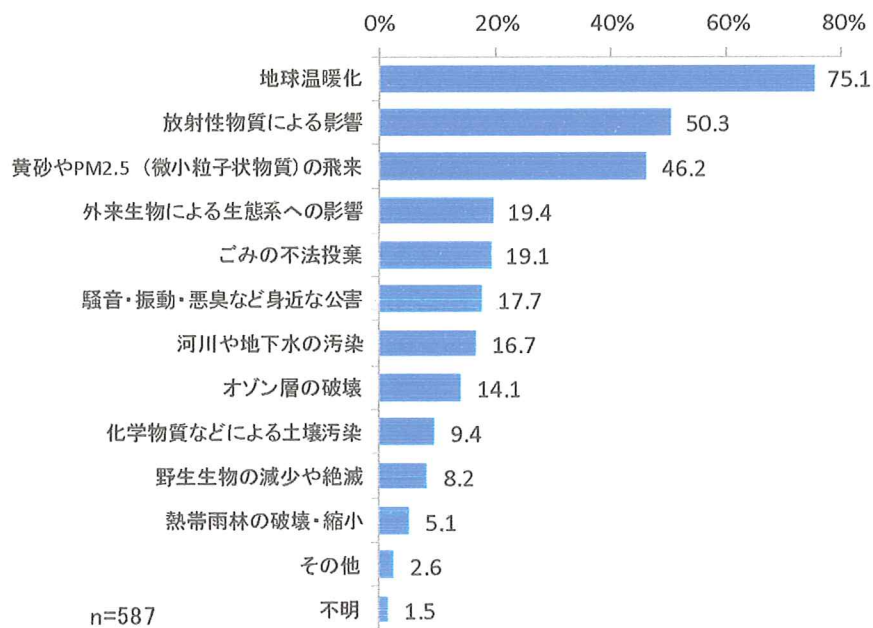
カテゴリ	調査年	満足度 (%)	
		満足回答	不満回答
自然や緑の豊かさ	H25	56.0	5.5
	H20	50.8	12.7
空気のきれいさ	H25	55.4	6.6
	H20	44.7	14.4
ごみ出し・分別のマナー	H25	47.2	15.0
	H20	38.5	25.0
まちのきれいさ(ゴミの少なさ)	H25	42.8	12.1
	H20	27.0	21.8
景色やまちなみの美しさ	H25	39.4	9.0
	H20	28.8	16.3
まちの静かさ	H25	39.4	25.7
	H20	32.5	31.2
公園や遊歩道の整備状況	H25	35.9	17.5
	H20	30.6	28.0
川や水路の水のきれいさ	H25	33.2	22.5
	H20	25.0	31.6
身近でみかける動植物の種類や豊かさ	H25	29.1	11.6
	H20	22.6	19.2
公共交通の整備状況	H25	25.0	24.5
	H20	16.6	34.6
農地の保全状況	H25	23.2	13.3
	H20	18.1	20.1

※ 満足回答は「とても満足」+「満足」の計、不満回答は「不満」+「とても不満」の計
 ※ 満足回答の網掛けは、10ポイント以上増加したものの。

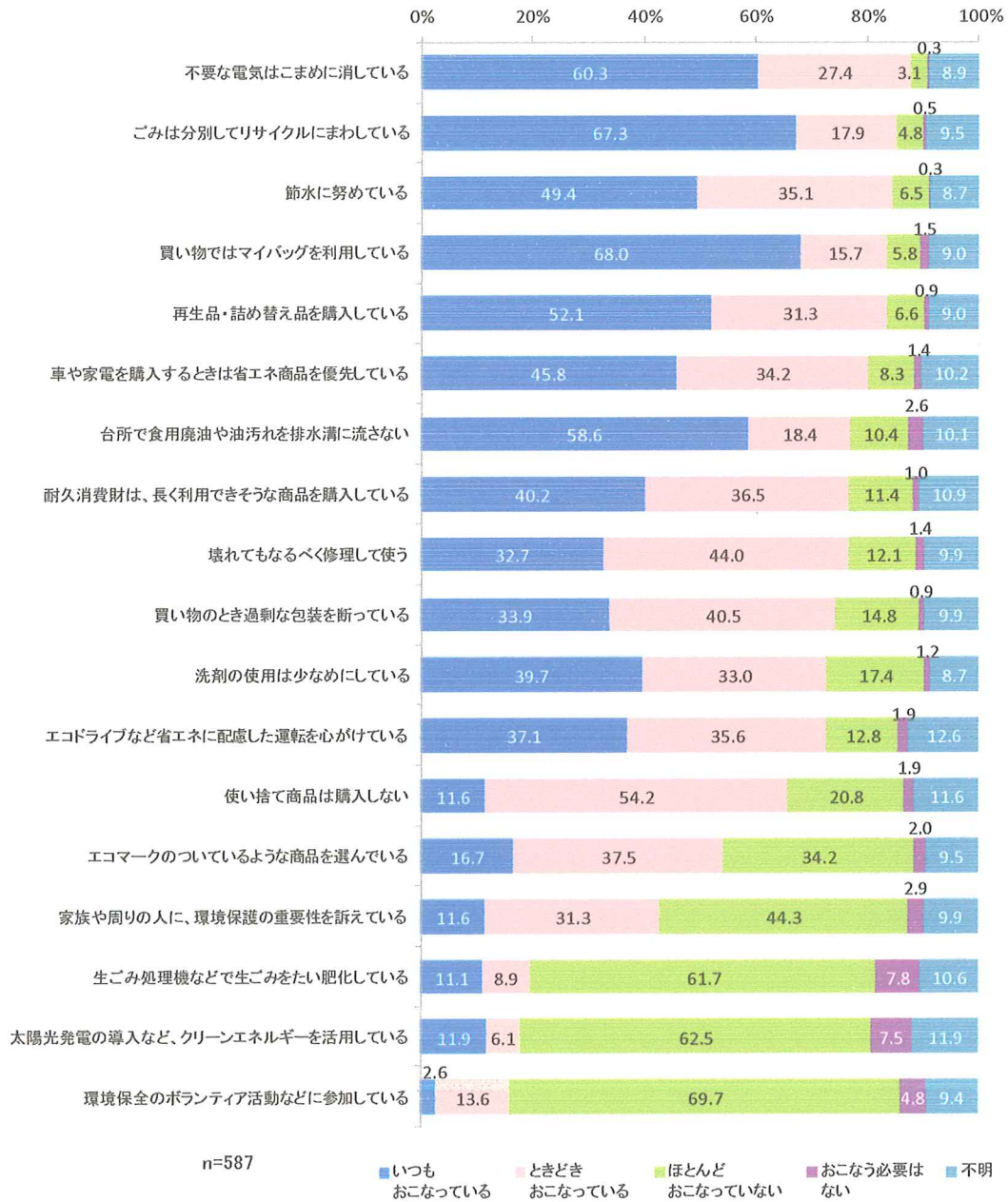
② 周辺環境の変化（単一回答）



③ 関心のある環境問題（複数回答:3 つまで）



④ 日常生活における環境配慮活動の取り組み状況（単一回答）

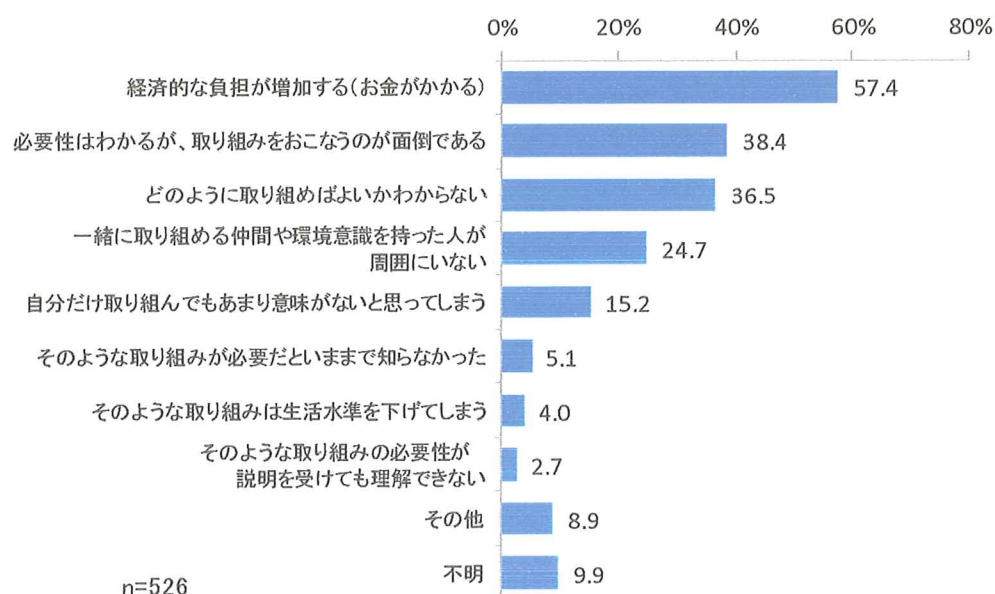


(%)

カテゴリ	調査年	積極回答	消極回答
不要な電気はこまめに消している	H25	87.7	3.4
	H20	90.4	5.3
ごみは分別してリサイクルにまわしている	H25	85.2	5.3
	H20	91.9	5.2
節水に努めている	H25	84.5	6.8
	H20	87.6	7.5
買い物ではマイバッグを利用している	H25	83.6	7.3
	H20	90.0	6.4
再生品・詰め替え品を購入している	H25	83.5	7.5
	H20	88.3	6.6
車や家電を購入するときは省エネ商品を優先している	H25	80.1	9.7
	H20	81.4	13.1
台所で食用廃油や油污れを排水溝に流さない	H25	77.0	12.9
	H20	80.6	13.7
耐久消費財は、長く利用できそうな商品を購入している	H25	76.7	12.4
	H20	86.1	8.5
壊れてもなるべく修理して使う	H25	76.7	13.5
	H20	82.6	12.4
買い物のとき過剰な包装を断っている	H25	74.4	15.7
	H20	75.0	19.9
洗剤の使用は少なめにしている	H25	72.7	18.6
	H20	77.6	17.1
エコドライブなど省エネに配慮した運転を心がけている	H25	72.7	14.7
	H20	80.8	11.3
使い捨て商品は購入しない	H25	65.8	22.7
	H20	69.9	23.9
エコマークのついているような商品を選んでいる	H25	54.2	36.3
	H20	58.8	35.3
家族や周りの人に、環境保護の重要性を訴えている	H25	42.9	47.2
	H20	53.9	40.3
生ごみ処理機などで生ごみをたい肥化している	H25	19.9	69.5
	H20	25.9	68.8
太陽光発電の導入など、クリーンエネルギーを活用している	H25	18.1	70.0
	H20	-	-
環境保全のボランティア活動などに参加している	H25	16.2	74.4
	H20	18.8	75.3

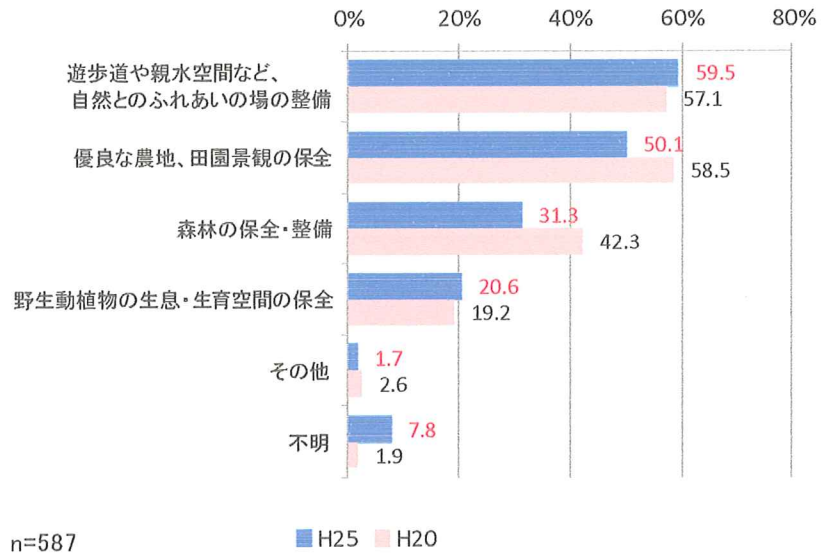
※ 積極回答は「いつもおこなっている」+「ときどきおこなっている」の計
 ※ 消極回答は「ほとんどおこなっていない」+「おこなう必要はない」の計
 ※ 積極回答の網掛けは、5ポイント以上減少したものを。

⑤ 環境配慮活動の妨げとなっている要因（複数回答:3つまで）

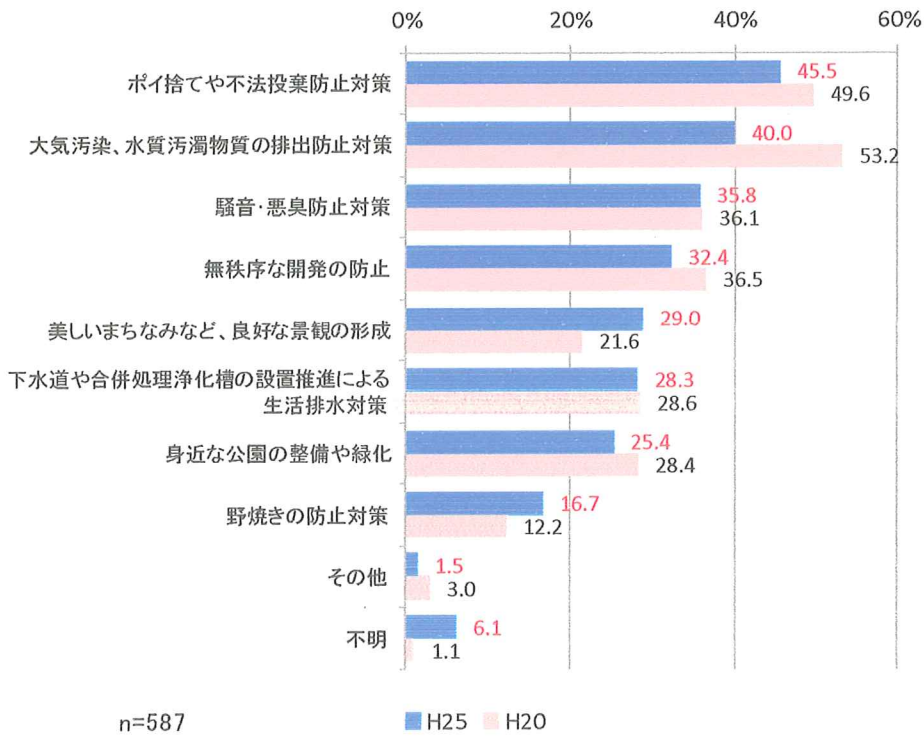


⑥ 市が重点的に進めるべき施策

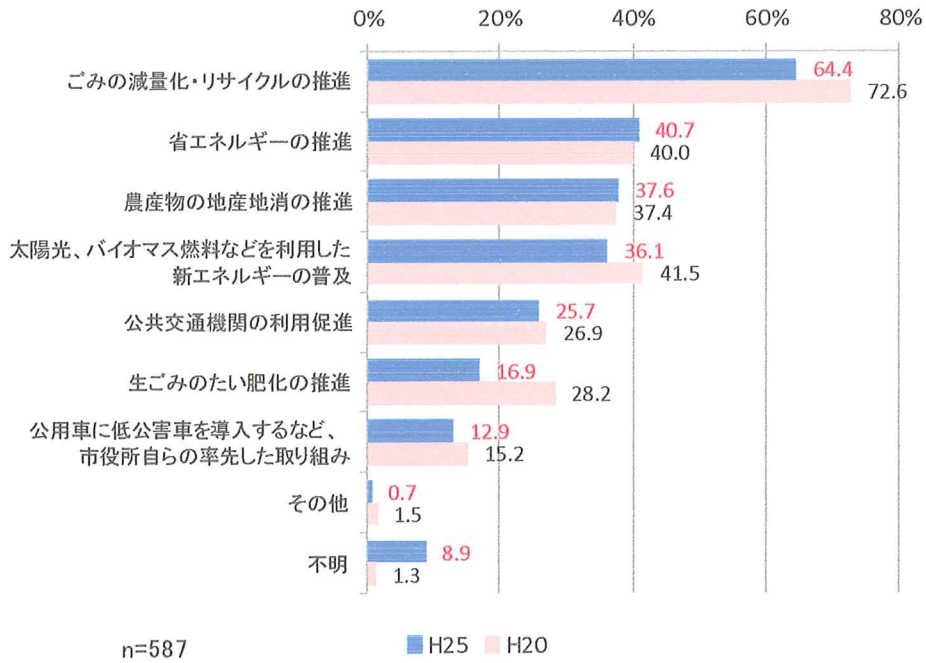
【自然環境分野】（複数回答:2 つまで）



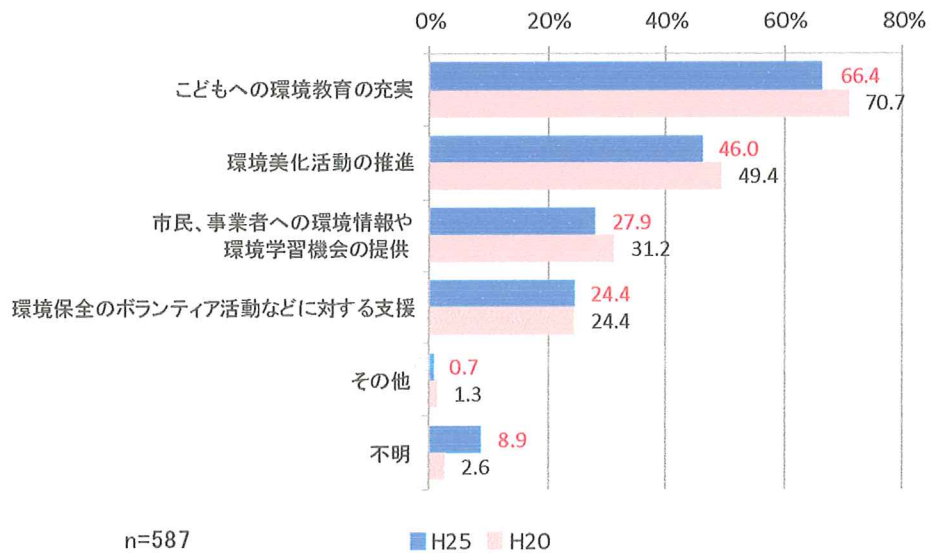
【生活・都市環境分野】（複数回答:3 つまで）



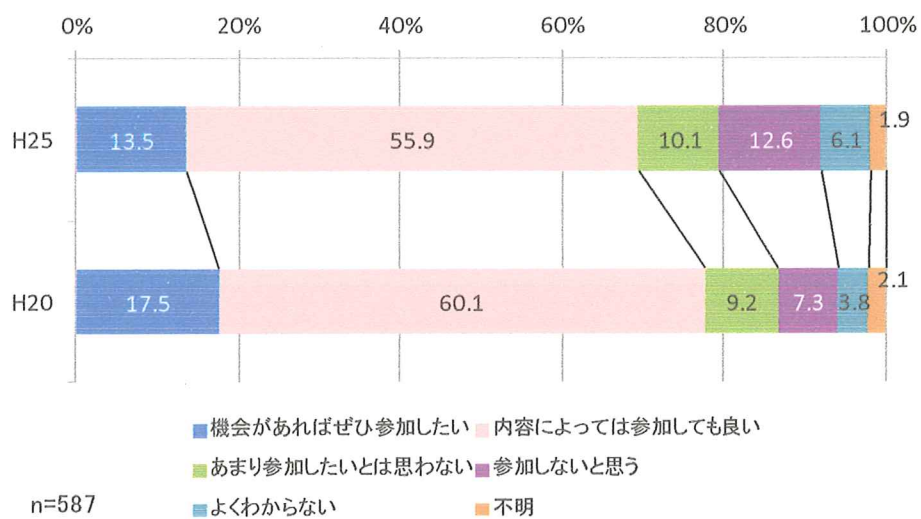
【地球環境分野】（複数回答:3 つまで）



【環境教育分野】（複数回答:2 つまで）



⑦ 地域や市の環境保全の取り組みへの参加意向（単一回答）



2. 環境に関するアンケート結果（事業者）

（1）アンケートの概要

① 調査目的

中央市環境基本計画の中間見直しに当たり、市内で操業する事業者の環境意識や環境行動、市の施策への要望などを把握し、現状に即した実効性のある計画づくりの基礎資料とするため実施しました。

なお、計画策定に当たり実施した前回調査（以下「平成20年調査」といいます。）との比較の観点から、今回調査では、平成20年調査の際の設問と選択肢の内容を極力維持しました。

② 調査期間

平成25年10月9日～23日

③ 調査対象

市内事業所から抽出した200件

④ 調査方法

郵送配布・郵送回収方式

⑤ 回収結果

配布数：200

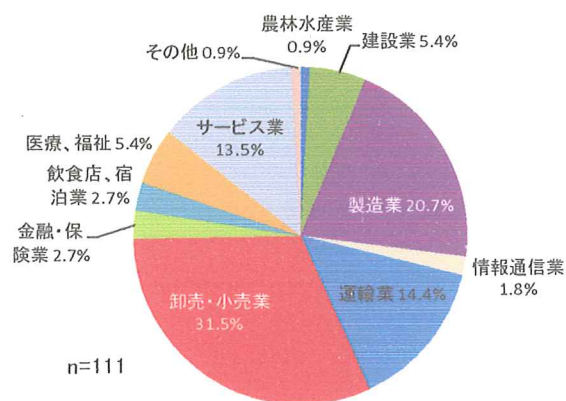
有効回収数：111 回収率：55.5%

⑥ 留意点

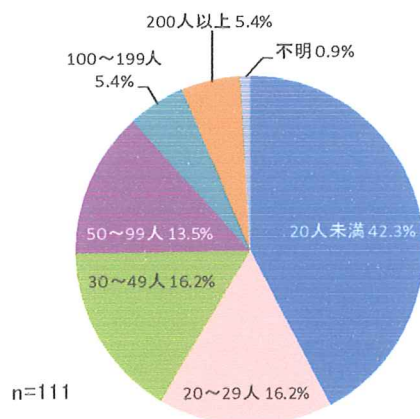
- ・単一回答（Single Answer：SA）と複数選択回答（Multi Answer：MA）の設問があり、複数回答の場合は合計値が100%にならない場合があります。
- ・アンケート結果の数値は小数点第2位を四捨五入しており、単一回答であっても合計が100%にならない場合があります。
- ・グラフ中の「n=〇〇」の数字は、対象件数を表します。

(2) 回答者の属性

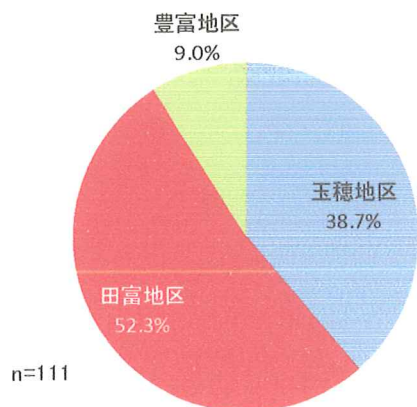
①業種(SA)



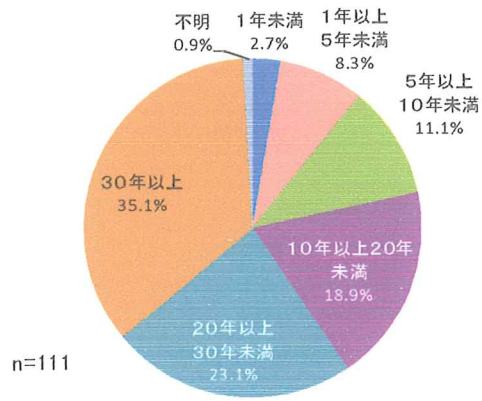
②従業員数(SA)



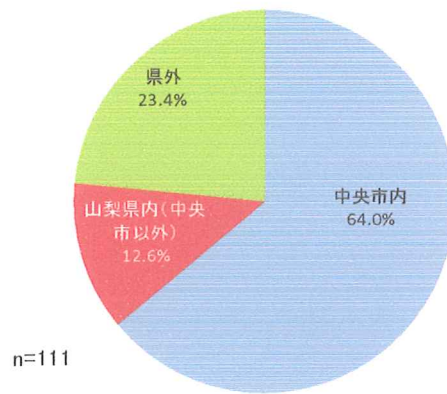
③主な所在地(SA)



④市内在所年数(SA)

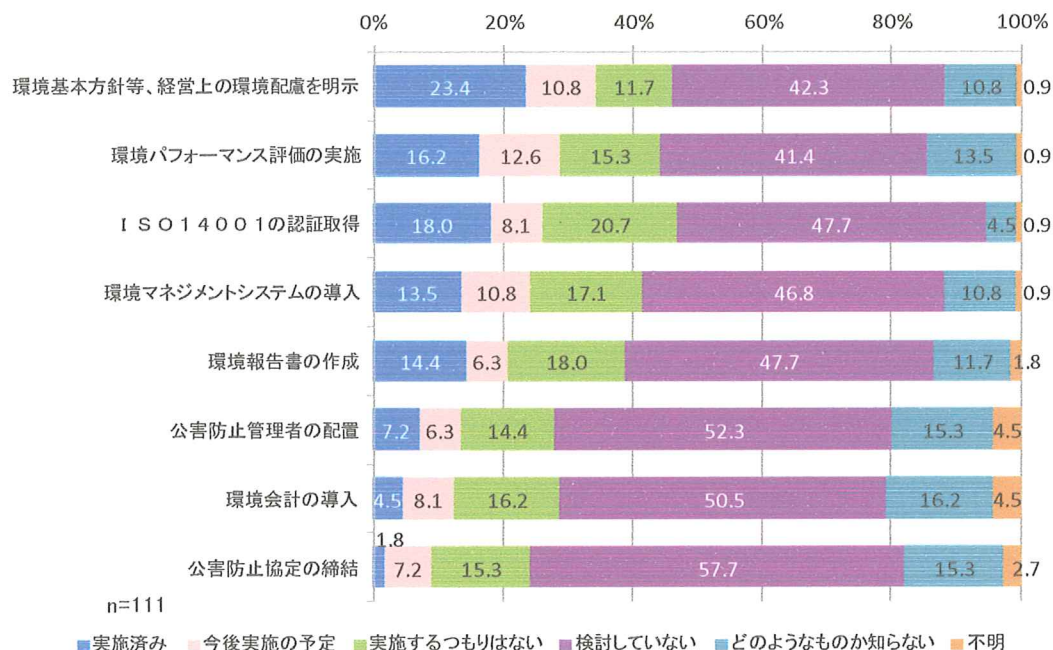


⑤本社としての機能の所在(SA)



(3) 調査結果

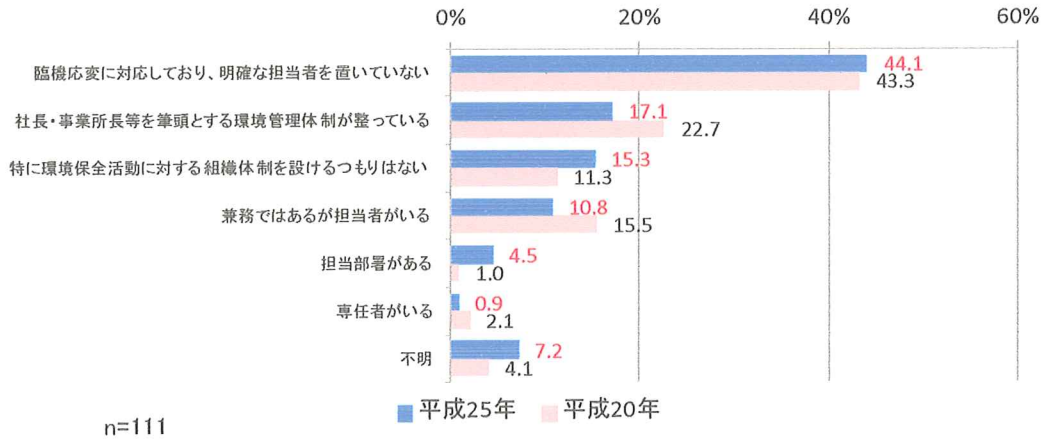
① 環境に配慮した経営手法の導入状況（単一回答）



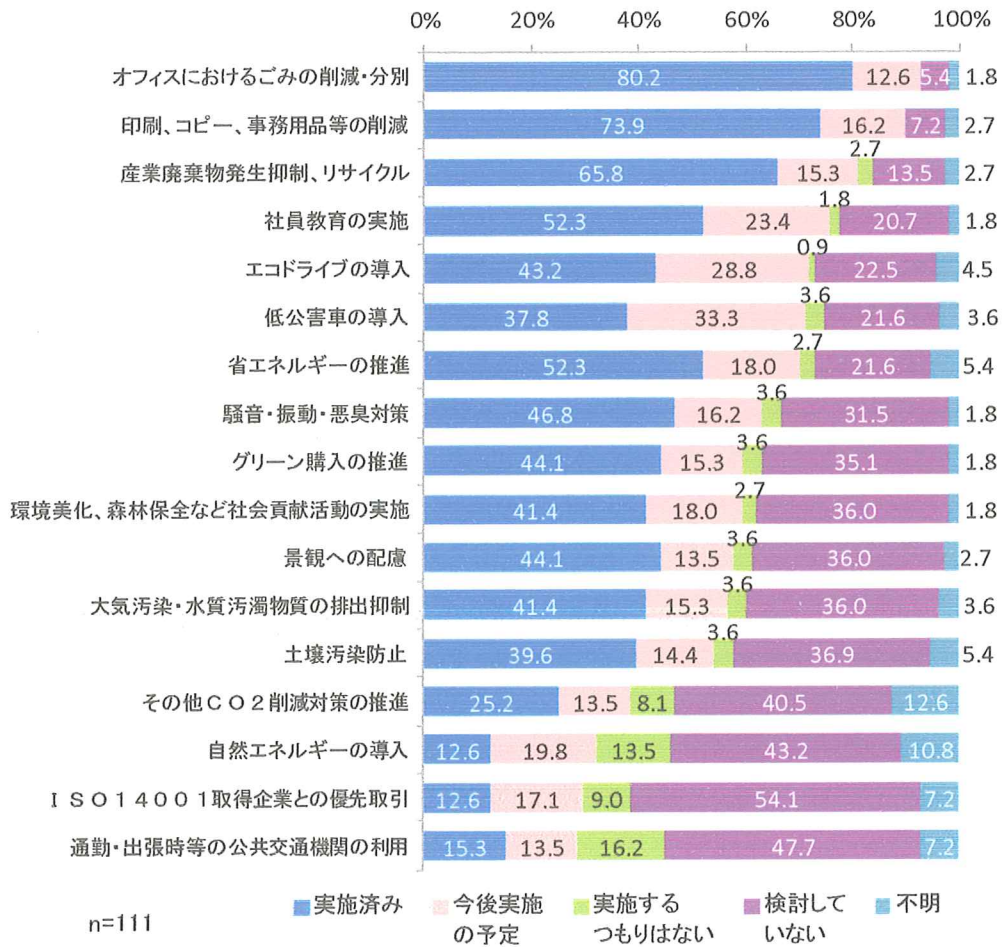
カテゴリ	積極回答			消極回答			不知		
	平成25年	平成20年	ポイント	平成25年	平成20年	ポイント	平成25年	平成20年	ポイント
環境基本方針等、経営上の環境配慮を明示	34.2	41.3	-7.1	54.1	44.3	+9.8	10.8	4.1	+6.7
環境パフォーマンス評価の実施	28.8	34.1	-5.3	56.8	50.5	+6.3	13.5	7.2	+6.3
ISO14001の認証取得	26.1	41.2	-15.1	68.5	48.5	+20.0	4.5	5.2	-0.7
環境マネジメントシステムの導入	24.3	30.9	-6.6	64.0	52.6	+11.4	10.8	4.1	+6.7
環境報告書の作成	20.7	29.9	-9.2	65.8	52.6	+13.2	11.7	8.2	+3.5
公害防止管理者の配置	13.5	26.8	-13.3	66.7	52.6	+14.1	15.3	8.2	+7.1
環境会計の導入	12.6	20.6	-8.0	66.7	59.8	+6.9	16.2	10.3	+5.9
公害防止協定の締結	9.0	21.7	-12.7	73.0	56.7	+16.3	15.3	10.3	+5.0

※ 積極回答は「実施済み」+「今後実施の予定」の計、消極回答は「実施するつもりはない」+「検討していない」の計、不知は「どのようなものか知らない」

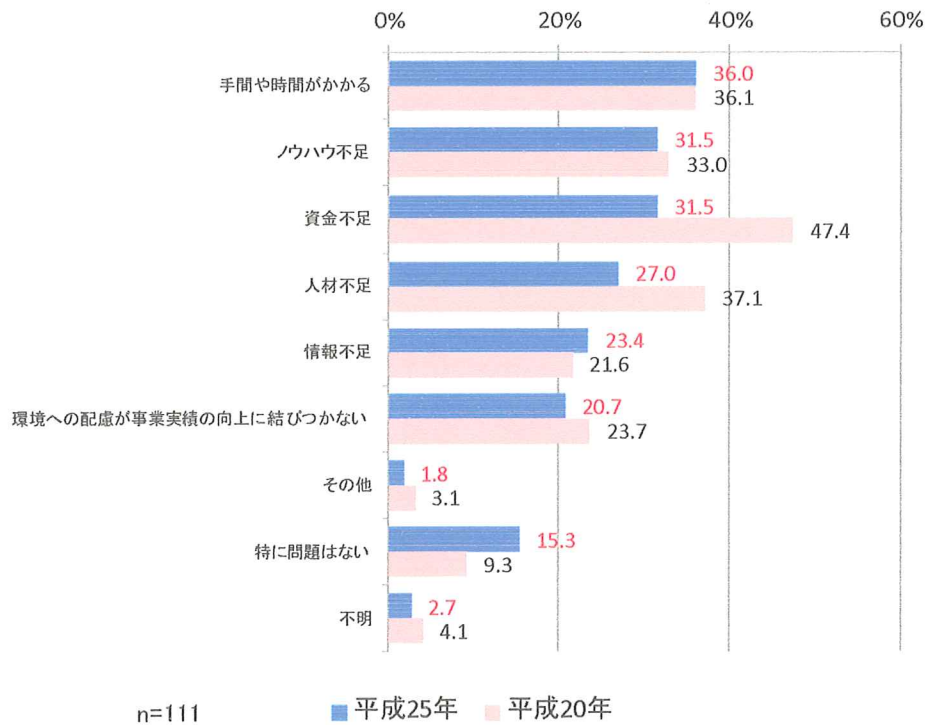
② 環境配慮活動に関わる組織体制（単一回答）



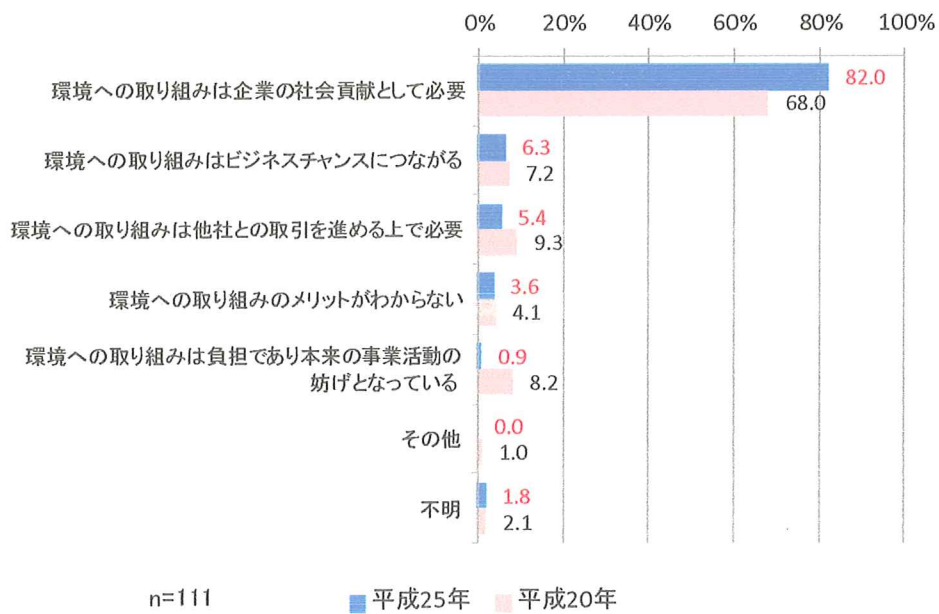
③ 環境保全のための取り組み状況（単一回答）



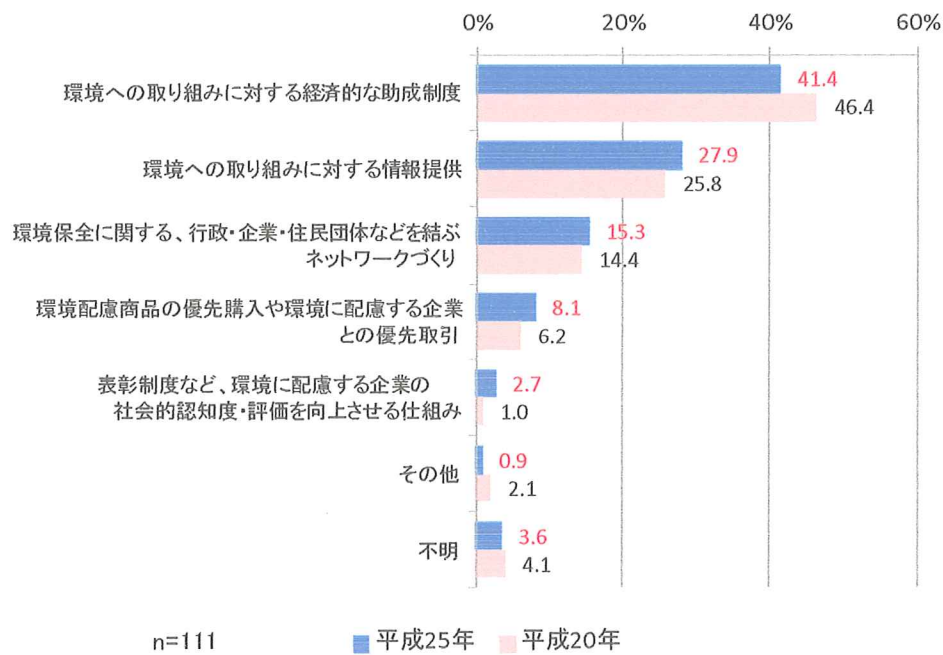
④ 環境保全の取り組みに際しての課題や困難なこと（複数回答）



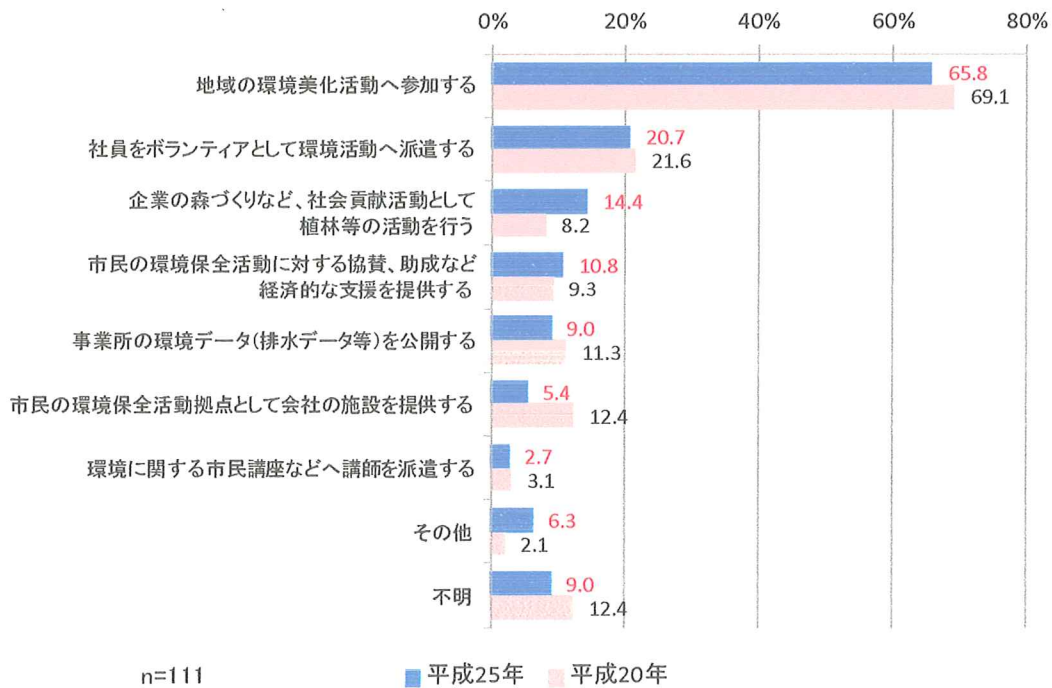
⑤ 企業の環境への取り組みと企業活動のあり方（単一回答）



⑥ 企業の環境保全活動をより活発にするため市に期待すること（単一回答）



⑦ 事業所として市民や市に協力できること（複数回答）



3. 環境に関するアンケート結果（児童・生徒）

（1）アンケートの概要

① 調査目的

中央市環境基本計画の中間見直しに当たり、市内の児童・生徒の環境意識や環境行動などを把握し、将来を見据えた計画づくりの基礎資料とするため実施しました。

なお、計画策定に当たり実施した前回調査（以下「平成20年調査」といいます。）との比較の観点から、今回調査では、平成20年調査の際の設問と選択肢の内容を極力維持しました。

② 調査期間

平成25年10月初旬～中旬

③ 調査対象

市内の小学校6年生及び中学校2年生（全員）

④ 調査方法

各学校に配布し、回収

⑤ 回収結果

配布数：609

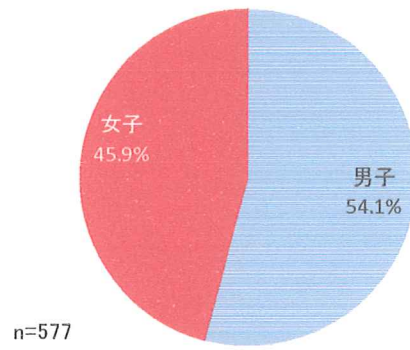
有効回収数：577 回収率：94.7%

⑥ 留意点

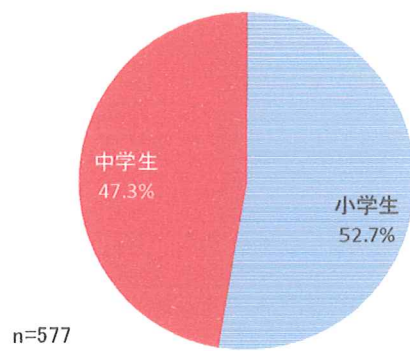
- ・単一回答（Single Answer：SA）と複数選択回答（Multi Answer：MA）の設問があり、複数回答の場合は合計値が100%にならない場合があります。
- ・アンケート結果の数値は小数点第2位を四捨五入しており、単一回答であっても合計が100%にならない場合があります。
- ・グラフ中の「n=〇〇」の数字は、対象件数を表します。

(2) 回答者の属性

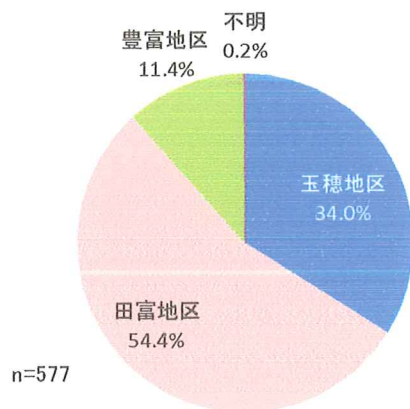
①性別(SA)



②年代(SA)

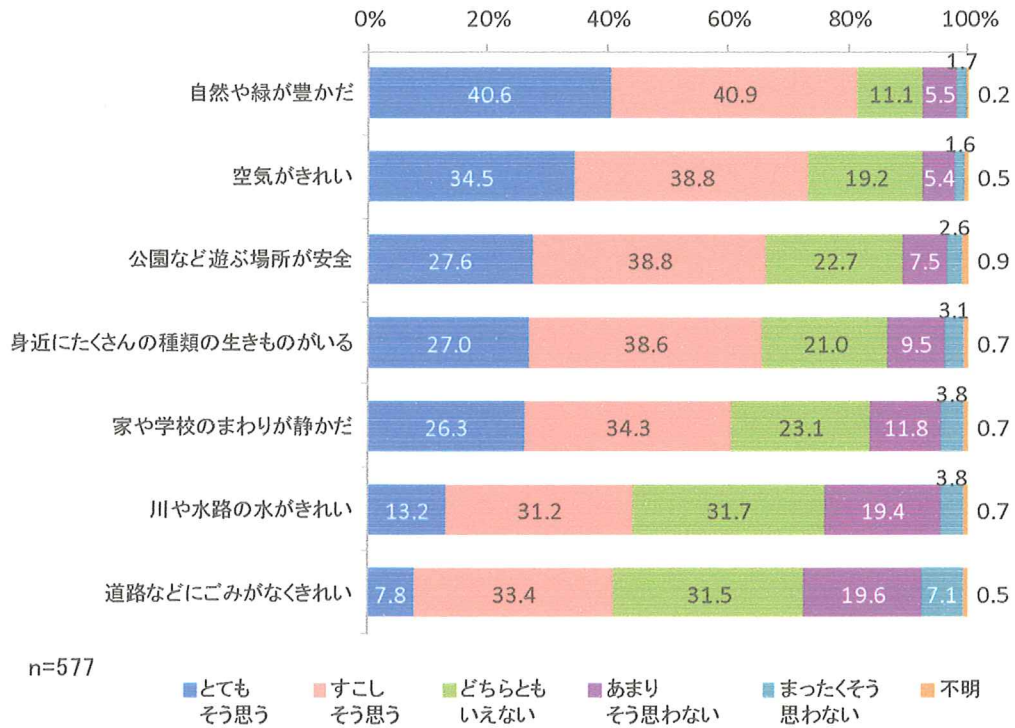


③居住地区(SA)



(3) 調査結果

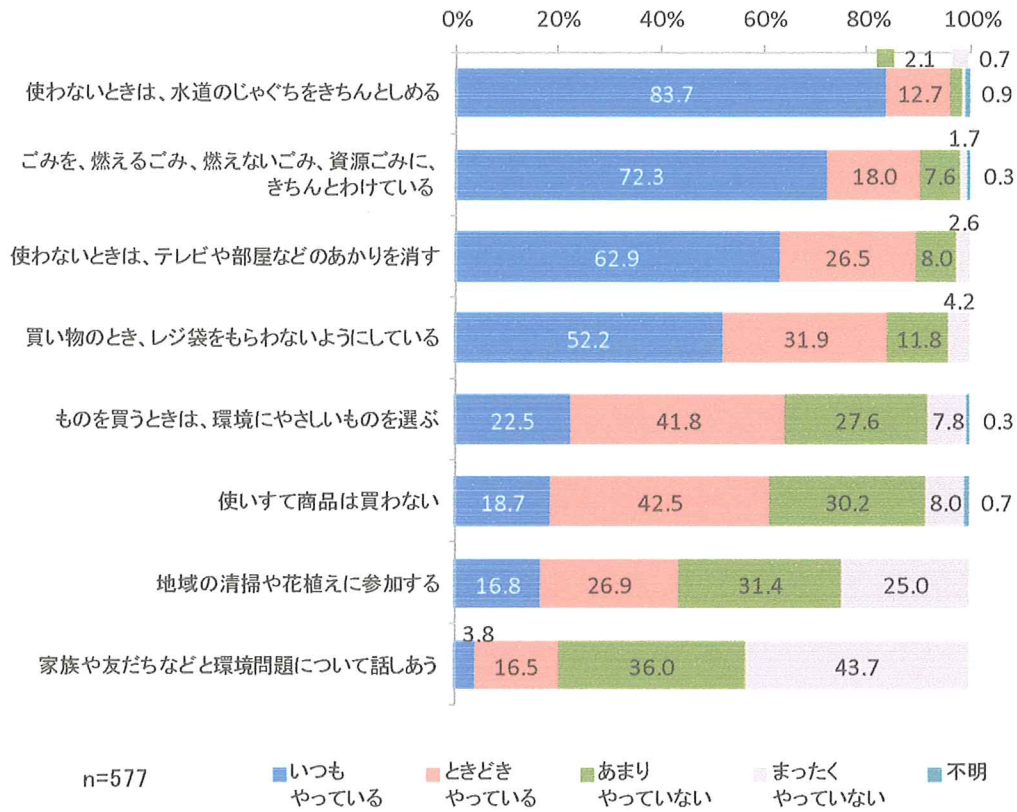
① 身のまわりの環境についてどう思っているか（単一回答）



カテゴリ	肯定的回答			否定的回答		
	平成25年調査	平成20年調査	ポイント差	平成25年調査	平成20年調査	ポイント差
自然や緑が豊かだ	81.5	69.1	+12.4	7.3	11.2	-3.9
空気がきれい	73.3	52.8	+20.5	6.9	13.2	-6.3
公園など遊ぶ場所が安全	66.4	57.4	+9.0	10.1	11.0	-0.9
身近にたくさんの種類の生きものがいる	65.7	51.5	+14.2	12.7	17.3	-4.6
家や学校のまわりが静かだ	60.7	50.5	+10.2	15.6	24.4	-8.8
川や水路の水がきれい	44.4	32.2	+12.2	23.2	32.2	-9.0
道路などにごみがなくきれい	41.2	20.4	+20.8	26.7	46.6	-19.9

※ 肯定的回答は「そう思う」+「すこしそう思う」、否定的回答は「あまりそう思わない」+「まったくそう思わない」

② 日ごろ心がけていること（単一回答）



(%)

カテゴリ	積極回答			消極回答		
	平成25年調査	平成20年調査	ポイント差	平成25年調査	平成20年調査	ポイント差
使わないときは、水道のじゃぐちをきちんとしめる	96.4	92.8	+3.6	2.8	6.4	-3.6
燃えるごみ、燃えないごみ、資源ごみに、きちんとわけている	90.3	88.0	+2.3	9.4	12.1	-2.7
使わないときは、テレビや部屋などのあかりを消す	89.4	84.6	+4.8	10.6	15.0	-4.4
買い物のとき、レジ袋をもらわないようにしている	84.1	87.1	-3.0	15.9	12.4	3.5
ものを買うときは、環境にやさしいものを選ぶ	64.3	53.2	+11.1	35.4	46.6	-11.2
使いすて商品は買わない	61.2	53.4	+7.8	38.1	45.9	-7.8
地域の清掃や花植えに参加する	43.7	41.6	+2.1	56.3	58.0	-1.7
家族や友だちなどと環境問題について話しあう	20.3	22.0	-1.7	79.7	77.8	1.9

※ 積極回答は「いつもやっている」+「ときどきやっている」、消極回答は「あまりやっていない」+「まったくやっていない」

③ 環境をまもり、よくしていくために大切なこと（複数回答:3つまで）

